

# 家庭学習の手引き

上富良野町立上富良野小学校

## 1 上富良野小学校の考え

家庭学習とは？・・・宿題や自主学習など、家で行う勉強のことをいいます。

○宿題～学校からプリントなどの課題を出して全員が取り組む学習。

(計算や漢字練習など授業で学習したことを振り返り習熟を図ること)

○自主学習～児童が自分で課題を決めて、ノートなどで行う学習。

(適切な学習内容を自ら設定して主体的に学ぶこと)

家庭学習の目的は

- ・学習の習慣化及び主体的に学ぶ姿勢の育成
- ・学習内容の基礎基本を定着させる ことです。



上富良野小学校では、**全学年**で家庭学習を行っています。学年が進むにつれて、宿題から自主学習へと移行できるように指導していきます。

1・2年生～プリントなどの宿題が中心

3年生以上～自主学習が中心(課題や宿題を出す場合もある)

## 2 家庭学習時間のめやす

1・2年生  
20～60分程度

3・4年生  
40～90分程度

5・6年生  
60～120分程度

## 3 家庭学習の習慣化に向けて

- 学習を始める時刻や勉強時間を親子で話し合い、学習習慣が生活のリズムに組み込まれるようにしましょう。学習後には、次の日の持ち物を準備させましょう。
- 部屋や机周りなどを整理整頓させ、テレビや音楽などの音を消したりするなど、学習に集中できるように環境を整えましょう。
- 宿題があれば、先に取り組ませましょう。間違いは、ご家庭で直させてください。
- お子さんが取り組んだ内容にできる限り目を通し、「見ました」のサインをしたり、声掛けや励まし(「よくがんばったね。」「自分からできたね。」「ここをもう一度頑張ってみよう。」)をしたりしてください。保護者の方のかかわりが、お子さんの学習意欲を高めることにつながります。
- 低学年は、学習するときにはできるだけ側で見守り、音読を聞いたり、時々問題を出したりしてください。

## 4 自主学習の内容例

国語	・教科書や本の音読 ・詩、俳句や川柳作り ・視写 ・日記や短作文、感想文 ・意味調べ ・ひらがな、カタカナ、漢字、ローマ字の練習
算数	・計算練習 ・教科書やドリルの問題 ・生活の中から問題を見つける ・定規やコンパス、分度器などの使い方の練習
その他	・地図帳の活用（都道府県・国名、地図記号など） ・自然や生き物の観察 ・興味のあることを調べてまとめる ・読書～本、国語辞典・漢字辞典・図鑑などを身近に置いておく ・テスト問題の直し

## 5 自主学習ノートの場合～ノートに努力が積み重ねられ『見える化』されます。

- 学習する量は、ノート1～2ページを目標とします。ページの最後までしっかり使用し、ノートのマスや罫線を意識して丁寧に文字を書きます。
- 上部に日にちや時間、タイトル（学習内容）などを書きます。
- 学習後に、振り返り（内容、学習でよかったこと、できるようになったこと、改善点など）を記入します。

## 6 タブレット端末の場合～主体的に学ぶ意欲を引き出す学習ツールの1つとして有効です。

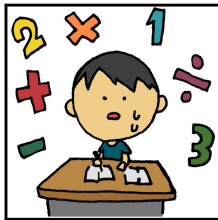
- 「上富良野町立小学校 タブレットPCをつかうときのルール」及び「下校後のタブレットルーティン」に記載のルールを守って使用します。
- 基本的に2つの活用方法があります。
  - ①ドリル学習～学校（または学年）指定のアプリを利用した、ひらがなやかたかな、漢字やローマ字、計算、タイピングなどの反復練習。
  - ②調べ学習～インターネット検索による調べもの。プレゼンアプリ「ロイロノート」「Googleスライド」などを使ったまとめ。
- ※その他動画撮影を利用し、音読や歌、リコーダー演奏練習などの聴き直し。  
「NHK for school」などの解説動画の視聴による授業の復習。
- ※②の調べ学習は、学校で指導をしてから活用することになります。
- タブレット端末と自主学習ノートをバランスよく使用することが大切です。
- ノート同様に、「スプレッドシート」で振り返りを記入します。

この「家庭学習の手引き」の他に、上富良野町教育委員会発行「進んで学ぶ上富っ子（家庭学習のすすめ）」も配付していますので、合わせてご参照ください。

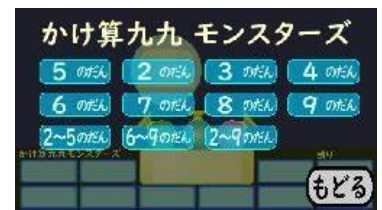
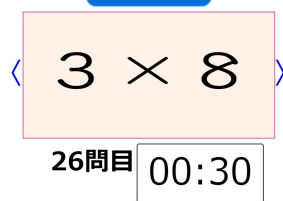
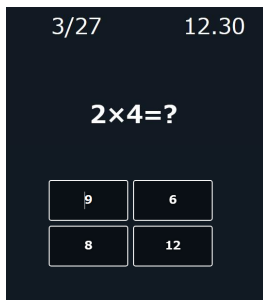
## ※自主学習で使用する学校指定アプリ

(L-Gate「教材・アプリ」ーじしゅがくしゅうようサイト・タイピングれんしゅう)

計算問題、熟語、漢字やひらがな練習



かけ算九九

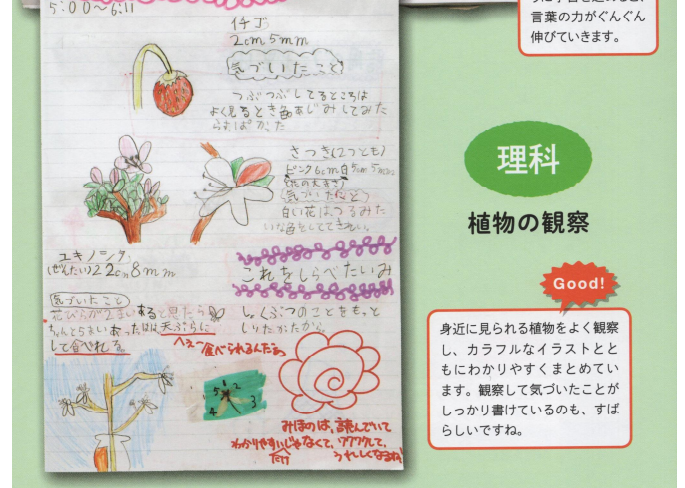
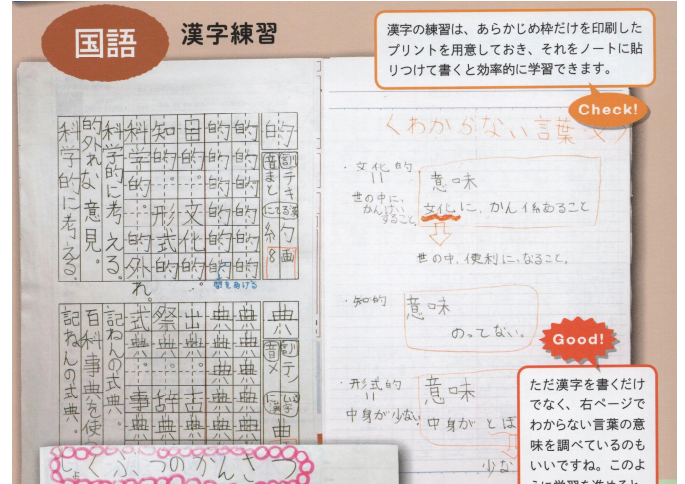


タイピング練習



# ※自主学习ノートの例

## 中・高学年



※自主学习ノート「実践編」  
伊垣尚人著(ナツメ社)より